

令和7年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	17	学校名	青翔高等学校
----	----	-----	--------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	「統合科学」研究発表会
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	理数科1年生 学校設定科目「統合科学」にて、御所市や地元企業と連携して課題発見や課題解決学習を進めており、その内容を御所市役所や地域住民の方々にお聞きいただくことで、地域と学校の協働を積極的に推進する。
連携・協働相手	御所市役所、近隣自治会、田村薬品工業(株)、(株)井上天極堂、葛城酒造(株)
地域と共有している目標・課題等	生徒の探究活動による御所市の魅力発信、御所市が抱える諸課題の解決に向けた提言、学校と御所市との連携機会の増加。
取組・活動の内容(生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など)	
<p>地元企業や大学・自治体の方々による出前授業を通して、生徒は地域の魅力や未来像、そして地域が抱える諸課題について理解を深め、社会実装の手法について知見を得ることができた。生徒は特に地域の魅力発信や課題解決に向けて、御所市役所の方々の支援を受けながら、設定したテーマについて班別での調査やアンケートの実施、フィールドワークを行って研究を深めた。</p> <p>12月には、御所市アザレアホールにて「統合科学」研究発表会を実施し、御所市企画政策部や総務部、教育委員会事務局から来賓の方も参加いただき、生徒の研究発表に対して様々な見地から多くの有益な指導・助言をいただくことができた。</p>	

2. 事業の成果と課題

<p>昨年度の課題であった地域と企業とのつながりについては、一部のテーマにおいて地元企業の井上天極堂様や葛城酒造様との連携を行うことができた。今後もそのような企業等との連携を通じ、研究内容を具体化させていきたいと考える。</p> <p>【生徒の感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に、御所市役所の方からのアドバイスが参考になった。このテーマの目的なども問われたので、事前にいろいろな調査が必要だと思った。 ・今後、御所市の民間企業と連携することで商品化していきたい。そのためにはもう少しテーマについて深く検討していきたいと思う。

